



水素吸入療法は**舌がん**の予防や改善に役立つことをご存知ですか？

舌がんとは？

舌がんは、口の中にできるがんの**約60%**であり、**口腔がん**の中で最も発生頻度が高いのです！
一年間で舌がんと新たに診断されるのは約5,000人であり、近年増加しています。
死亡率46.1%と高く、全国交通事故死亡数の約2倍の人数を超える規模で命を落としているため注意が必要なのです。



【何故、早期発見ができず進行してしまいやすいのか？】

- ①口内炎とよく似ているので口腔外科の専門でない
一般の歯科医師にとっては、区別が難しい。
- ②痛みや出血を伴うことがありますが、自覚症状がないケースも
少なくないので症状も出にくく手遅れになることもある。



【舌がんになるとどんな症状がでるのか？】

- ①**味覚**を感じ取りにくくなる
- ②**咀嚼**や**発声**にも支障が出る
- ③**舌が動かしにくくなる、**
- ④舌の**しびれ**や**口臭**などの症状が引き起こされる。
- ⑤周囲のリンパ節に転移しやすいので、
首や**あご**などに**しこり**がでたりする。
- ⑥舌の**腫れ**、**むくみ**、**違和感**、**激痛**や**出血**など様々



そんな舌がんに対し
水素吸入療法が
予防や**治療**に役立つことが
最新の研究でわかっています！



水素吸入療法・水素水
が舌がんを予防し、
その進行を抑える
研究結果が世界に発表！



2008年:水素水(水素ガスを溶かした水)が**舌がんの進行を抑えた**との研究報告

2020年(最新の研究):水素ガス吸入療法が**舌がんを予防**することを示めす研究結果

水素吸入療法を行うことで選択的に悪玉活性酸素だけが除去され結果として、悪玉活性酸素の発生とがんの広がりを抑えられた
更に水素吸入は水素水を飲むよりも効率的に多くの水素を身体に取り入れることが可能なので予防と治療に高い効果が
期待できます。そんな舌がんに対し、水素吸入療法が予防や治療に役立つことが最新の研究で示唆されています。

参考:Kato, S. Saitoh Y. & Miwa, N. (2020). Hydrogen-bubbled platinum-colloid suppresses human esophagus- or tongue-carcinoma cells with intracellular platinum-uptake and the diminished normal-cell mortality. Human cell, 33(4), 1294-1301.



舌がんを体験された方のお話

舌がんてリンパ節転移があり、ステージ4と診断されました。

そこで抗がん剤治療で腫瘍を縮小させた後に摘出手術を行う予定で入院しました。
主治医の許可を得て水素ボトルを2本持ち込み毎日長時間吸入を行ったところ、抗がん剤の副作用で出る『歯の痛み』『唇の強い痺れ』『多発する口内炎』などが、わずか、2日で回復に向かったんです。主治医は、びっくりして「通常では考えられない奇跡」と言われました。



多量のビタミンCも水素水と水素吸入治療とともにたっぷり行っています。

「今は手術もせず癌が縮小され寛解に向かっている段階として
ステージ4からステージ2と診断されました。本当に水素に出会えてよかった！」



2週間以上治らない口内炎は舌がんの疑いがあります。早めに歯科への検診をおすすめします



カメラ起動後QRコードを読み取って

当院のご感想を頂けませんか？



皆様の声 が励みになります！

